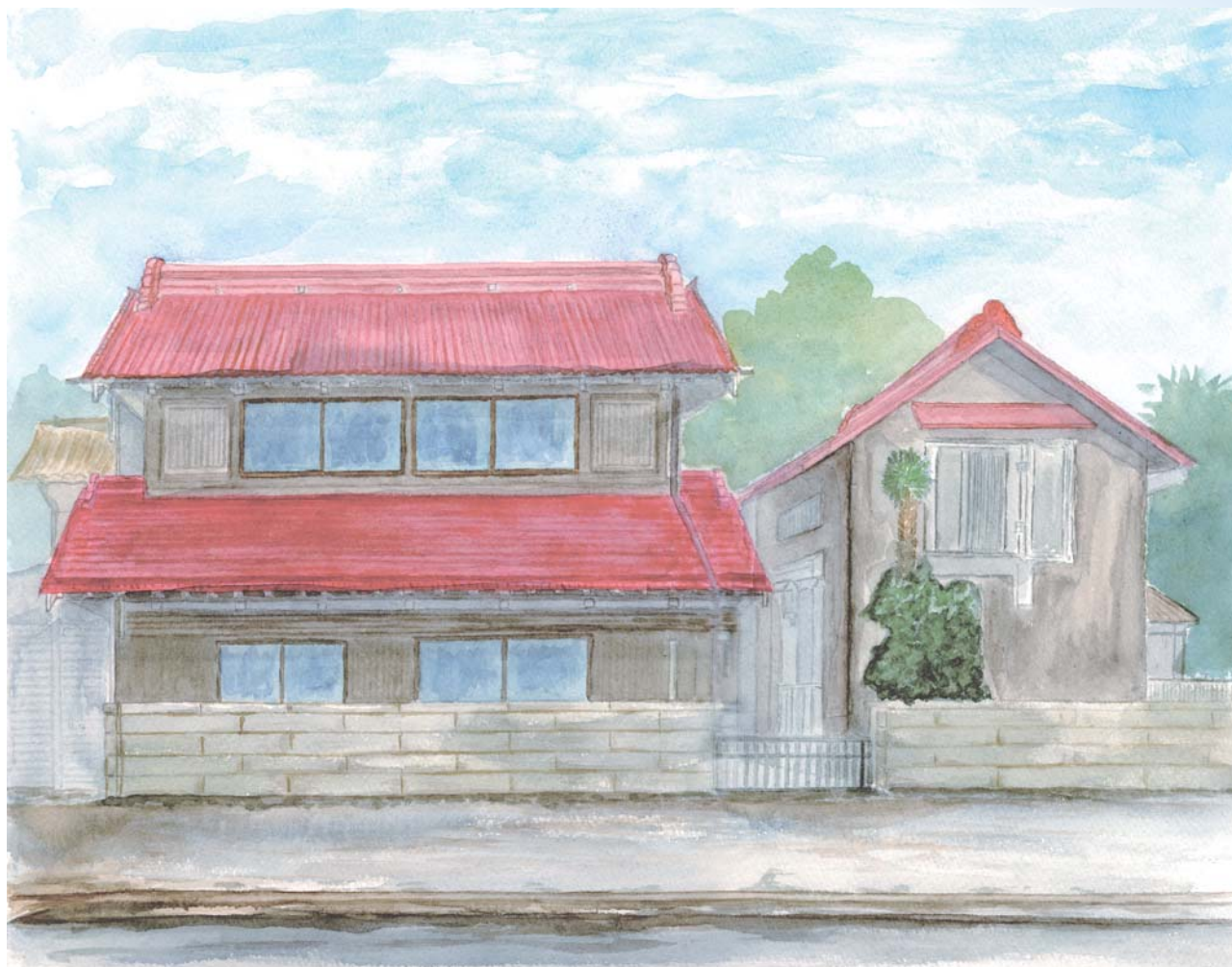


# 多摩のかけはし

多摩交流センターだより No.114 平成25年6月1日発行(隔月刊)



「破風造りの赤い屋根の家」  
(築水会 小沢敬一作)

## 今月の内容

平成25年度自治調査会の主な事業 .....	2	広域的市民ネットワーク活動支援団体募集 .....	9
多摩の魅力発見! .....	4	広域的市民ネットワーク活動助成等事業紹介 .....	10
○「日の出町の卒塔婆」		○6月開催イベント	
学生ボランティア団体紹介 東京外国語大学 .....	5	TAMA市民塾 日曜講座 .....	11
TAMA市民塾塾生募集 .....	6	「多摩のかけはし」のリニューアルについて .....	12
講座・講義案内 .....	8	表紙写真募集 .....	12
○多摩発・遠隔生涯学習講座		編集後記 .....	12
○東京雑学大学講義			

## 平成25年度 自治調査会の主な事業

自治調査会は、多摩・島しょ地域の市町村の広域的・共通課題の調査研究、市町村共同事業の実施・助成などを行うとともに市民交流の推進を図り、市町村の振興に寄与する事業を実施します。

### 1. 調査研究事業

#### ◇姉妹都市・友好都市交流の新たな可能性に関する調査研究

東日本大震災発生後の物資の搬送や応援職員の派遣で姉妹都市・友好都市などの継続的な都市間交流の有益性が見直されたことによる、現状の課題の検証と、新たな可能性についての研究

#### ◇空き家対策と活用に関する調査研究

全国の自治体で「空き家管理条例」が制定されるなど、倒壊の危険性やごみの不法投棄などが問題化している「空き家」に関し、地域にもたらす問題とその対策、活用の可能性についての研究

#### ◇職員の採用と育成手法に関する調査

自治体職員に求められる能力が専門化・広範囲化する中で、意欲と能力のある「人材」を採用し、組織の中核を担う「人材」にまで育成するための、効果的かつ実現可能な手法についての調査

#### ◇市町村における公文書管理方法に関する調査

公文書管理法の制定などを背景として、自治体が作成・取得する膨大な行政文書の保管・管理が課題となる中での、合理的な文書管理サイクル、公文書館機能の担保などの公文書管理施策についての調査

#### ◇自治体クラウドを活用した市町村の広域連携に関する調査

地方分権が進み、これまで以上に自治体間の連携による効率的な事務処理が求められることから、全国で導入が進む「自治体クラウド」についての検証と、その活用による広域連携についての調査

#### ◇かゆいところに手が届く! 多摩・島しょ自治体お役立ち情報

自治体職員が日ごろ知りたいと感じている身近な事項などについて調査を行い、自治調査会ニュース「What's New?」上で発表



▲(参考)平成24年度の「調査研究事業」報告書

### 2. 実態調査事業

- ・多摩地域ごみ実態調査
- ・多摩地域データブック
- ・市町村税政参考資料・市町村財政力分析指標



▲平成24年度の「実態調査事業」報告書

### 3. 共同事業

- ・39市町村共同助成事業
- ・オール東京62市区町村共同事業「みどり東京・温暖化防止プロジェクト」
- ※詳細を本紙3ページに掲載

### 5. 広域的な市民活動支援

- ・多摩交流センターにおいて活動と交流の場を提供
- ・広域的な市民ネットワーク活動の支援(事業助成、活動支援)
- ・情報の収集と発信
- ・TAMAらいふ21の記録の公開

### 4. 普及啓発事業

- ・機関紙の発行
- ・ホームページの活用
- ・シンポジウムの開催

### 6. 共催等事業の実施

- ・多摩の歴史講座、TAMA市民塾、多摩発・遠隔生涯学習講座などの実施



## オール東京62市区町村共同事業「みどり東京・温暖化防止プロジェクト」

### 平成25年度事業の概要

東京で暮らす私たちにとって大きな課題である温室効果ガスの削減やみどりの保全について、東京都内の全62市区町村が連携・共同して取り組む事業です。

本年度は7年目を迎え、昨年度に実施した事業をもとに、国の環境施策の動向を踏まえながら、より効果的な次の事業を実施していきます。

下記のうち(1)①、(2)②及び(3)②については住民の方々が参加等できる事業です。

[1] CO <sub>2</sub> 削減につながる活動の普及・省エネルギーの促進・温室効果ガス排出抑制	
①みどりの保全・地球温暖化防止に向けた普及・啓発の推進	○みどりの保全や地球温暖化防止に向けた意識向上や実践行動につなげるための普及・啓発の一環として各市区町村を通し、窓口や環境イベント等でグリーンカーテン用のタネ(ゴーヤ)を配布します。
②温室効果ガス標準算定手法の共有化推進	○62市区町村共通版の標準算定手法により、62市区町村の温室効果ガス排出量を算定し、その結果を公表します。



▲ゴーヤの種の袋

[2] みどりの保全と地球温暖化防止対策を推進するための連携体制構築	
①各団体の実施する事業との連携	○62市区町村の実施する環境イベント等と連携した取り組みを行います。 ○62市区町村がそれぞれ実施する、みどりの保全・温暖化防止に関する事業に対して助成を行います。
②エコプロダクツ2013への出展	○本事業及び市区町村の実施している環境活動・施策等を発表するため、日本最大級の環境展示会「エコプロダクツ」に出展します。 ○開催日 平成25年12月12日(木)～14日(土) ○会場 東京ビッグサイト ○URL <a href="http://eco-pro.com/">http://eco-pro.com/</a>
③再生可能エネルギーとスマートコミュニティ研究	○基礎自治体におけるスマートコミュニティの可能性について実践的な研究を進めるとともに、各自自治体の再生可能エネルギーの導入方策とモデルごとのガイドラインについて検討し、各自自治体の施策化・事業化を支援します。



▶ 昨年度の会場内の様子

[3] 人々が環境を考え、行動できる場の設定	
①ホームページの維持管理・コンテンツの充実	○ホームページ「ECOネット東京62」を適宜更新し、「エコニュース」「エコアカデミー」等のコンテンツを充実して、「みどり東京・温暖化防止プロジェクト」の普及・啓発に努めます。 ○URL <a href="http://all62.jp/">http://all62.jp/</a>
②体験型一般公開講座	○都民を対象に、東京の自然を再発見し、「エネルギー」についてのポイントを学ぶ体験型一般公開講座を実施します。地球温暖化防止や都民の自然保護に対する意識を啓発すると同時に、都民同士の交流を促します。 ○本年度は、次の講座を実施する予定です。 ・施設見学(日の出町ほか)・森林セラピー(奥多摩町、檜原村)・ガイドウォークツアー(町田市)・自然体験(日の出町)・森づくり体験(あきる野市)

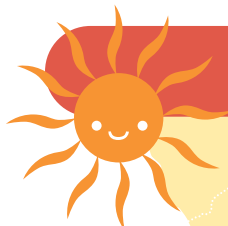


▶ 昨年度の見学場所(日の出山荘 青雲堂)



▲かれん ▲シーナ

「みどり東京・温暖化防止プロジェクト」のイメージキャラクターである「かれん」と「シーナ」は、平成21年度に小学生の環境教育用に制作した環境アニメーション「かれんと不思議の森」に登場するキャラクターです。



## 「シリーズ 多摩の魅力発見!」 第3回

多摩地域には、「知る人ぞ知る」というようなたくさんの魅力が隠れています。

今回のシリーズでは、特産品などの製造所や加工所、また映画やドラマのロケ地など多摩地域に拠点があり、多摩地域の魅力を発信している地域資源に注目し、地域とのつながりや取り組みなどを取材し紹介します。

### 日の出町の卒塔婆

(西多摩郡日の出町)

卒塔婆(「そとうば」と読みます。塔婆などとも言います。)をご存知ですか?墓石の横や後ろに、薄く細長い白地の木板が置かれているのを見かけたことはないでしょうか。日の出町産の卒塔婆はシェアが日本一と言われている。

今回お話を伺った羽生(はぶ)岳史さんは、「八代目羽生文右衛門」として卒塔婆の生産を手掛けています。



羽生文右衛門さん

羽生さんは以前システム関係の仕事がされていましたが、先代のお父様が倒れたことで家業を引き継ぐことになりました。ちなみに日の出町の昔話に登場する「文右衛門」

は羽生さんの先祖にあたります。

卒塔婆の原料は主にモミの木であり、昭和の中頃までは手作業で生産されていましたが、現在は機械化がかなり進んでいます。モミの木についてもかつては国産材が主流でしたが、現在は安価な外国産が流入しています。

卒塔婆は問屋を通さずに寺院と直接取引をするのが特徴であり、生産された卒塔婆は、北海道の礼文島から九州地方まで、全国の寺院へ配達を行っており(関東近郊へは羽生さんや従業員が直接納品)、注文から納品までの日数は1週間から2週間で、繁忙期は3月から9月までだそうです。種類も長さで約10種類、幅

で2種類と豊富で、寺院からの要望にできるだけ応えることで、販路を確保していますが、少子化や核家族化が進んだこと、お墓に対する考え方が変わりつつあることで、卒塔婆の需要は近年減ってきています。

一方、羽生さんのところでは、木の端材を使い護摩札やお守り札の製作なども行っています。また最近では、モミの木の代わりに杉の木を使うこともあり、多摩産材でもある杉を伐採し利用することは、森林の循環を促し、最終的には森林の整備にもつながっていきます。

日の出町の森づくり推進員も担っている羽生さんは、「地元の山と共存していくためにも、森林を大事に思うことを一番大切に、今後もできる限り卒塔婆を生産していきたい。森林の伐採には否定的な考えを持っている方がいるのも事実ですが、森林の大切さを理解して



乾燥中の卒塔婆用材

いただくためにも、都会に住んでいる方には、ぜひ西多摩地域へ足を運び、森林に直接触れていただきたい。」とおっしゃっていました。

時間があるときにぜひ日の出町に足を運んでみてはいかがでしょうか。

八代目 羽生文右衛門(羽生 岳史)

☎ 042-597-0607

#### 【大久野の卒塔婆】

大久野村(現日の出町)名主の文右衛門と、山の木を売買する仕事の惣兵衛が、伊勢参りの帰り道、遠州浜松(静岡県浜松市)の宿で、病気に苦しんでいる僧侶を救った。そのお礼に二人は寺に招待され、塔婆の作り方を伝授してもらったのが始まりという説もある。(日の出町昔話より抜粋)

# 学生ボランティア団体紹介～学生による多摩のまちづくり～

これからの地域社会の担い手として若者の力が注目されています。多くの大学等が立地する多摩地域では、学生による地域課題の解決や地域活性化のための活動が盛んに行われています。今回は、東京外国語大学のボランティア団体の活動を紹介します。

## ●国際理解教育サークル くらふと

初めまして、こんにちは！東京外国語大学ボランティアサークルの「くらふと」です。私達は学生と留学生で、小学校～高校生対象の(時々、大学生や大人対象)ワークショップ形式の国際理解教育を、企画&実施しています。講義中心で行われる授業とはひと味違って、みんなで話し合い、考えながらワークショップを展開していきます。難民や紛争といった国際問題や、日本社会の中で、多様な文化・ことばをもつ人々が増えてきている状況など、幅広く様々なテーマを取り上げてきました。また、今後は長期休みには高校生を実際に大学によんで、ひとつのテーマについて深くディスカッションをしたり、キャンパスツアーを実施する予定です。ワークショップの企画、そしてその準備や当日の進行まですべて学生達が行います。準備に時間がかかり大変なこともあります、それ以上一から作り上げ、みんなで授業をするのはとても楽しいです。ワークショップのご依頼をぜひ、お待ちしております！



小学生とワークショップ

## ●府中国際交流サロン児童学習支援

府中国際交流サロンでは、東京外国語大学の学生が、外国につながりをもつ小中学生を対象に、学習支援をしています(外国語を母語とする子どもはもちろん、日本語を母語とする子どもたちを含む)。また、保護者会や誕生日会など様々なイベントを催し、子どもや保護者との交流も行っています。

学習は子どもたちのレベルに合わせて行っています。日本語の教科書に沿って教えるのではなく、生活していくうえで必要な表現を中心に教えています。五教科の指導も行っており、学校の勉強を学ぶ中にも、日本語の学習を交えています。

私たちが大切にしているのは、子どもたちの気持ちをくみ取ることです。どんなことを感じているのかを理解し、一緒に考えていきたいと思っています。

毎回の学習支援の後には学生同士で話し合い、子どもたちに何ができるのかを考えています。子どもたちにとってほっとできるような場所になるようにしていきたいです。



小中学生への学習支援

## ●日本・イスラエル・パレスチナ学生会議

こんにちは。私たちは日本・イスラエル・パレスチナ学生会議(JIPSC)です。当団体は今なお対立関係にあるイスラエル、パレスチナの双方から、毎年夏に学生を日本に招き、日本人学生と共に会議を行っています。会議では紛争に対して様々な視点から、ディスカッションを行っています。

今年の会議は、奥多摩で開催する予定で、地元の方との様々な交流事業を計画しています。また夏の会議に向けた通常のミーティングは、武蔵野市にある公共施設「武蔵野プレイス」で行っています。

JIPSCでは今まで多くの外大生が活躍しており、代表などの要職に就き、会議を運営してきました。また外大内でも新入生のための説明会や、外大生を対象とした勉強会を開催しています。今年は外語祭に出店し、JIPSCの活動をさらに広めていこうと思っています。



浴衣で夏祭りに出店

### 東京外国語大学 ボランティア活動スペース(VOLAS)

■ 設立年 2004年10月

■ 連絡先 ☎042-330-5428

■ 所在地 府中市朝日町3-11-1

■ 主な業務 ①学生ボランティア事業の企画・実施

②学生ボランティア団体への指導・助言

③学外団体との連絡・調整

# TAMA市民塾

平成25年  
10月開講

塾生募集

～公募による講師と市民の発想・企画・運営による新しい生涯学習(楽習)のステージ『TAMA市民塾』～

平成25年10月期は、6ヶ月(6回、12回)講座を6コース、10ヶ月(10回、20回)講座を11コース実施いたします。ユニークで楽しさあふれる講座を用意してお待ちしています。

**【募集期間 6月1日(土)～7月15日(月)】**

**開講期間** 6ヶ月コース 平成25年10月～平成26年3月  
10ヶ月コース 平成25年10月～平成26年7月

**会場** 多摩交流センター(京王線府中駅下車徒歩3分)

**主催** TAMA市民塾・(公財)東京市町村自治調査会

☆ 詳細は、<http://www.tama-100.or.jp/>

No.	講座名・講師名	講座内容	回数・曜日 時間・定員
1	中国語で話そう 桑野 淑子	日本と中国の関係は古来からの民間交流が盛んにもかかわらず今、不本意ながら色々な誤解が生じています。その最大の原因はお互いの理解不足にあるのではないかと思います。中国文化を知り身につけた簡単なコミュニケーション語学力でお互いに沢山話しましょう。	10ヶ月コース 毎月2回・全20回 第1・3月曜日 (第1回は10/7) 14:00～16:00 (26名)
2	解きほぐし「新古今」 一歌人の人生を覗くー 伊庭 京子	「新古今和歌集」は分りにくい歌集ですが、全歌そういう訳ではありません。色々な時代の様々な歌人たちの悲喜こもごもな人生が詠まれています。歌人の生き方を読み取るとともに、「新古今歌風」と言われる歌の特徴や技巧を新古今時代に至るまでの歌とよみ比べていきたいと思ひます。モットーは、分りやすく楽しく! (教材費 カラーコピー代 全回分1,500円)	10ヶ月コース 毎月2回・全20回 第2・4月曜日 (第1回は10/14) 14:00～16:00 (32名)
3	アロマ・ハーブで ナチュラルライフ 矢田 薫	植物の恩恵を頂く「アロマ」「ハーブ」。家庭で気軽に取り入れて、楽しく解毒力・免疫力をアップしませんか?アロマスプレーやブレンドオイル作り・ハンドマッサージやフットマッサージなど、季節に応じた癒しを毎回体験。初心者の方でも、アロマやハーブを家庭の救急箱のように使えるようになる講座です。 (教材費 容器3種・アロマオイル・ホホバオイル・精製水・エタノール・塩・ジェル・ハーブティ 全回分3,500円)	10ヶ月コース 毎月1回・全10回 第1火曜日 (第1回は10/1) 10:00～12:00 (26名)
4	お煎茶を通して 身につけ学ぶこと 斉藤 祥子	私達が日常の生活に欠くことなく飲んでいるのは煎茶です。どのようなお茶であってもおいしく入れる事が出来ます。煎茶の味を決める水、湯かげん、茶葉、間あい、器等を調和させることができればお茶の最高の味を引き出す事が出来ます。今年は売茶翁の生誕250年にあたります。皆さんもこの機会に、お煎茶のお点前に挑戦してみませんか。 (教材費 懐紙、扇子、楊枝 1,500円 お茶とお菓子 各回200円)	10ヶ月コース 毎月2回・全20回 第1・3火曜日 (第1回は10/1) 14:00～16:00 (26名)
5	神楽と出会う 三上 敏視	神楽は神事芸能として、日本の芸能のルーツと言えます。多くは江戸時代初期から今日の形に近いものが行なわれてきましたが、その姿はこの列島の中で百花繚乱の多様な姿を見せていて、とてもひと言では説明できません。本講座では講師が撮影したビデオを使って、神楽の本質と多様性を紹介したいと思ひます。 (教材費 「神楽と出会う本」アルテスパブリッシング刊 2,310円)	10ヶ月コース 毎月2回・全20回 第1・3火曜日 (第1回は10/1) 18:30～20:30 (32名)
6	リフレッシュ ヨガ 町田 さと子	初めての方や身体の硬い方でも行うことができるヨガクラスです。ゆっくりとしたペースでアーサナ(ポーズ)と呼吸法を行っていきます。全身をくまなく動かしながら、エネルギーのバランスを整え、しなやかな筋肉とバランス感覚、集中力を養っていきます。ヨガで心と身体の健康を目指します。	10ヶ月コース 毎月2回・全20回 第2・4火曜日 (第1回は10/8) 10:00～12:00 (26名)
7	柿渋クラフト講座 一貫張りを作ろう! 成田 昭夫	環境にやさしい日本古来の生活民具を作ります。竹材に和紙を何重にも貼り柿渋液を上塗りした実用性ある道具として、また癒しのあるインテリアにもなります。うるおいと作る楽しさを体験していただきゆっくり進めていきます。 (教材費 柿渋液・和紙・竹ザル基礎用・仕上用2作品 2,900円)	6ヶ月コース 毎月2回・全12回 第2・4火曜日 (第1回は10/8) 14:00～16:00 (26名)
8	日本語の意外性 梅林 義雄	日本人の識字率はほぼ100%。しかも一国一言語で、他に例をみない理想的な言語国家です。世界一難しいといわれる日本語を不自由なく使っているのも誇りです。ところが想像もつかない意外性が多くあります。それを見つめて驚きませんか。日本語は世界一美しい言語だと分かります。一緒に感動してみましょう。	10ヶ月コース 毎月2回・全20回 第1・3水曜日 (第1回は10/2) 10:00～12:00 (32名)
9	実践・ 楽しいウォーキング 講座 手島 正夫	疲れにくい歩き方、水分補給の仕方や靴の選び方などの基本を学びながら実際に10～15km(3～4時間)を歩きます。一寸意識を変えるだけで日頃の歩行が運動に変わります。安全・安心を最優先に野草や野鳥、自然を楽しみながら歩きます。楽しく歩いて健康増進を計りましょう! (現地への交通費・入館料・拝観料等は、各自負担)	10ヶ月コース 毎月2回・全20回 第2・4水曜日 (第1回は10/9) 10:00～12:00 (野外活動の場合は12時を超える場合あり) (26名)
10	世界に一つの人形で 周りの人を驚かそう 児玉 明彌子	今回作る人形は、「頭(かしら)」のうしろに短い棒が出ていてその棒を自在に動かす人形です。持つと誰でも生活の中からあふれる言葉で、話しながら上手に動かすことができます。目の前にいる幼い子とのコミュニケーションに役立ち、作り終ってから全員で動かし楽しめます。いままでにない自分に出会えるかも知れません。 (教材費 発泡スチロール玉等 うさぎ用130円 犬用160円)	6ヶ月コース 毎月2回・全12回 第2・4木曜日 (第1回は10/10) 10:00～12:00 (26名)

No.	講座名・講師名	講座内容	回数・曜日 時間・定員
11	航海秘話 海の間人模様 中村 孝	「航海秘話、海の間人模様」として講師自身の漁業監視船、クルーズ乗船体験をふまえ使節団、反乱、海賊、漂着船、新航路開拓、運河開拓史、寄港地探訪などをとりあげます。人間と海との関係を皆さんと共に学びます。海への関心が高まればと願っています。	10ヶ月コース 毎月2回・全20回 第2・4木曜日 (第1回は10/10) 14:00~16:00 (32名)
12	すぐに使える カラーコミュニケーション 講座 中間 たかえ	出逢って7秒で人の印象は70%決まります。色には生理的、心理的に作用する効果があり、人や物を魅力的に表現する力に長けています。売れ続ける商品には共通した色のルール、有名ブランドのシンボルカラーには仕掛けがあります。色を利用してイメージアップにつなげましょう。たかが色、されど色、人柄は装いに表れます。 (教材費 配色カード代 756円)	6ヶ月コース 毎月1回・全6回 第1金曜日 (第1回は10/4) 10:00~12:00 (26名)
13	朗読劇で楽しく声を 出しましょう!! 山崎 巖	朗読と演劇の両方の楽しさを併せ持った「朗読劇」。本を持ちながら声を出すので、台詞を覚える必要はありません。皆で1つの物を創り上げていき、喜びを分かちあう事が出来ます。感情を乗せて声を出し、ストレス発散や脳の活性化にもつながり、健康維持の効果があります。最終回にはミニ発表会も予定しています。 (教材費 本の表紙代と発表会用音楽作成代として200円)	10ヶ月コース 毎月2回・全20回 第1・3金曜日 (第1回は10/4) 14:00~16:00 (26名)
14	「自然誌」文学を 一緒に読みましょう 塚本 正司	私たちは、恵まれた自然環境の国土と豊かな技術文明のもとで生活してきました。しかし今、自然とどう向き合うかが改めて問われています。それを考える題材として「自然誌」文学(米国を中心とするノンフィクション・ジャンルのネイチャー・ライティング)に視点をあて、その作品群と作者の考え方に触れてみましょう。	6ヶ月コース 毎月1回・全6回 第1土曜日 (第1回は10/5) 10:00~12:00 (32名)
15	万葉集を読む 葛山 由博	万葉集の代表的歌人と東歌・防人歌を、10カ月にわたり鑑賞します。特にその作品を通して万葉人の愛と美や、東アジアの歴史などを概観していきます。多摩ゆかりの多摩の横山・狛江市の万葉歌碑へ、万葉散歩として1300年前の息吹を感じに行きます。 (現地への交通費・拝観料は、各自負担)	10ヶ月コース 毎月2回・全20回 第2・4土曜日 (第1回は10/12) 10:00~12:00 (32名)
16	シャンソンが誘う パリの歴史 小西 厚子	パリが近代都市になったのは、19世紀後半であり、庶民の娯楽としてシャンソンが楽しめるようになるのもこの時期である。ベル・エポックといわれる時代、パリは世界の中心となる。シャンソンの全盛期は1930年代であるが、第2次世界大戦中のナチス占領下でも唄われた。シャンソンを道案内にして、パリの歴史を話します。	6ヶ月コース 毎月1回・全6回 第1土曜日 (第1回は10/19) 14:00~16:00 (32名)
17	初心者のための “楽しいウクレレ教室” 林 輝雄	譜面が読めない私でも、ウクレレが弾ける様になりたい。ウクレレを弾きながらハワイアンソング、思い出の曲を歌える様になりたい。ウクレレに合わせて大勢の方々とハーモニも歌える様になりたい。将来的にはウクレレでメロディが弾ける様にもなりたい……その様な方々のためのウクレレ教室です。 (教材費 希望により初心者用のウクレレ 2,500円)	6ヶ月コース 毎月2回・全12回 第1・3日曜日 (10月のみ第3・4日曜日;第1回は10/20) 10:00~12:00 (26名)

## ●申込資格

多摩地域30市町村に在住・在勤・在学の方が対象です。

## ●申込方法

記入例を参考に**通常はがき**でお申し込みください。

- ・はがき1枚に1講座名を記入  
(2講座以上の記入は**全て無効**)
- ・1人で2講座までです  
(3講座以上の申し込みは**全て無効**)

## ●申込期間

平成25年6月1日(土)~平成25年7月15日(月)

<当日消印有効>

- ・応募者が定員を超えた場合は抽選になります。
- ・抽選結果は、8月3日(土)に当選者のみ封書で発送致します。
- ・募集締切後、定員に満たない場合は、追加募集を致します。詳しくは多摩交流センターのホームページ及び多摩交流センター内で見ることができます。

## ●申込先

〒183-0056  
府中市寿町1-5-1 府中駅北第2庁舎6階  
多摩交流センター内「TAMA市民塾」

※多摩交流センターの案内図はP12に掲載しています。

## ●問合せ先

☎042-335-0111(月~金の午前9時~午後5時)

E-mail : tama\_shimin\_juku@true.ocn.ne.jp

## ●受講料

- 全6回の講座 3,000円
- 全12回の講座 6,000円
- 全10回の講座 5,000円
- 全20回の講座 10,000円  
(教材費が別途必要な講座もあります。)
- ・期日までに受講料を払込みください。払込方法については抽選結果の中でお知らせ致します。

### 払込期限 8月22日(木)

- ・払込まれた受講料は理由を問わず返金致しません。(払込期限が過ぎた場合は失効)

## ●その他

- ・応募者が15名以下の場合、開講しないことがあります。
- ・講座のカリキュラムや参考資料(作品写真)等は多摩交流センターや調査会ホームページで見ることができます。
- ・保育施設はありません。
- ・駐車場はありませんので車でのご来所はご遠慮ください。
- ・ご応募いただく個人情報、当該講座に関するこののみに使用致します。

## はがき記入例

- 1 講座No.
- 2 講座名
- 3 氏名(ふりがな)
- 4 〒・住所
- 5 電話番号
- 6 年齢・性別

うら

インターネット放送による

# 多摩発・遠隔生涯学習講座

NPO法人全国生涯学習ネットワーク・公益財団法人東京市町村自治調査会 共催  
後援：武蔵野市教育委員会

6月・7月予定の講座案内

112回

**日時** 6月13日(木) 午後2時30分から約1時間  
**題名** 化学の目で見る植物の運動  
**講師** 山村 庄亮 氏(慶應義塾大学名誉教授)  
**内容** 植物は自身の生命を維持するために外部の刺激(光、温度、湿度など)に対して敏感に応答し、その運動は、傾性、屈性、走性に分類される。最初に、運動の全体像を説明した後、指で触ると瞬時に葉を閉じるオジギソウの接触傾性運動とマメ科植物の就眠運動(体内時計により制御される運動：朝、葉を開き、夕方、葉を閉じる)について、生物有機化学の視点から考えてみる。

113回

**日時** 7月11日(木) 午後2時30分から約1時間  
**題名** 人を動かすコミュニケーションの構造  
**講師** 北原 義典 氏((株)日立製作所中央研究所主管研究員・北陸先端科学技術大学院大学客員教授)  
**内容** 昨今、対人コミュニケーションに関する悩みをもつ人が増えている。このような状況の中、もう一度原点に戻って、音声コミュニケーションの力について考えてみる必要があるのではないだろうか。今回、音声言語研究者の立場から、人を動かすコミュニケーションの姿勢のポイントを「ことば」「話し方」「ふるまい」という側面から、具体的な例を示しながら紹介する。

**講座場所**：多摩交流センター 第2会議室 サテライト会場 武蔵野市かたらいの道  
先着30名までです。予約はできません。  
**受講料等**：無料(但し資料代100円)  
**ライブ中継・VOD視聴**：無料(<http://tsgn.dyndns.org/tsgn/>)  
初回から視聴可 インターネットでVOD視聴(無料)できます。  
**問い合わせ**：☎ 080-3427-9848(高原) ☎ 0422-52-0908(菅原)



特定非営利活動法人 東京

雑学

大学

講義案内

(※会員受講料無料・会員外は6月13日と7月11日を除き、1回につき500円)

番号	日時	講義テーマ	教授	教場
第890回	6月 6日(木) 午後2時から	声の科学と工学 ～声・言葉についての 質問にお答えします	鈴木 誠史 氏 (サイエンス・インストラクター、工学博士)	西東京市民会館 (西武新宿線田無駅北口 西へ徒歩7分)
第891回	6月13日(木) 午後2時30分から	化学の目で見る植物の運動	山村 庄亮 氏 (慶應義塾大学名誉教授)	遠隔視聴(サテライト)会場 ※ 武蔵野市かたらいの道 (JR三鷹駅北口 北へ徒歩3分)
第892回	6月16日(日) 午後2時30分から	まなびの雑学実行委員会主催フォーラム 「水と緑の環境を学ぶ」に参加 (本誌10ページを参照)		小金井市民交流センター (JR中央線 武蔵小金井駅南口正面)
第893回	6月20日(木) 午後2時から	白鳥座のブラックホールのお話～X線天文学の進歩	一丸 節夫 氏 (東京大学名誉教授(物理学))	西東京市民会館 (西武新宿線田無駅北口 西へ徒歩7分)
第894回	6月27日(木) 午後2時から	中国雲南国境の旅	伊佐 九三四郎 氏 (紀行作家)	西東京市民会館 (西武新宿線田無駅北口 西へ徒歩7分)
第895回	7月 4日(木) 午後2時から	私の鉄道趣味 ～こんな楽しみ方あります	尾上 正嗣 氏 (元シーメンス・ヒヤリング・インスツルメンツ(株)取締役)	田無公民館 (西武新宿線田無駅南口 徒歩3分)
第896回	7月11日(木) 午後2時30分から	人を動かすコミュニケーションの構造	北原 義典 氏 (株)日立製作所中央研究所主管研究員・北陸先端科学技術大学院大学客員教授)	遠隔視聴(サテライト)会場 ※ 武蔵野市かたらいの道 (JR三鷹駅北口 北へ徒歩3分)
第897回	7月18日(木) 午後2時から	ハートと涙滴をめぐる ヨーロッパ中世の紋章	徳井 淑子 氏 (お茶の水女子大学大学院教授)	田無公民館 (西武新宿線田無駅南口 徒歩3分)
第898回	7月25日(木) 午後2時から	王朝庶民の窮状と菅原道真	川口 順啓 氏 (金沢学院大学客員教授)	西東京市民会館 (西武新宿線田無駅北口 西へ徒歩7分)

☆申込みは必要ありません。直接会場にお越しください。  
[詳細問合せ先] ☎ 042-465-3741(浅田) ☎ 0422-52-0908(菅原)



# 広域的市民ネットワーク 活動支援団体募集



©山岸由季

(公財)東京市町村自治調査会 多摩交流センターは、市町村のワクを越えて行われる多摩地域の広域的な市民活動を支援しています。

環境活動 ボランティア活動

子育て支援 高齢者支援 障がい者支援

スポーツ・生涯学習・芸術文化活動

## ○活動支援制度とは?

活動支援制度は、市民活動の一つの市町村だけではなく、複数の市町村で行う活動をしてみたい、もっと拡充したいとお考えの市民団体の皆さんに対して、その活動(事業)経費の一部(助成対象経費の60%)について30万円を限度に支援するものです。

## ★活動支援の主な要件

- (1) 支援の対象となる団体の主な要件
    - ・多摩地域で広域的な市民活動をしてみたい。または拡充の意向がある団体で、支援の必要があると認められること(既に自立的な活動を継続して行っている団体、当財団の助成制度・支援制度を受けた団体は対象外です)。
  - (2) 支援対象となる主な活動(事業)要件
    - ・多摩地域のまちづくりにおける広域的な課題をテーマとしていること。
    - ・市民団体が主体的、創造的に取り組む活動(事業)であること。
- ※上記以外にも要件がございます。詳しい内容はお問い合わせください。

## お問い合わせ

(公財)東京市町村自治調査会 事業部企画課  
☎ 042 (382) 7781 <http://www.tama-100.or.jp/>

# 広域的市民ネットワーク活動助成等事業紹介

## 6月開催イベント

活動支援  
事業

### 第6回 西東京音楽祭

**日時** 6月15日(土)午後3時開演(午後2時30分開場)  
6月16日(日)午後2時30分開演(午後2時開場)  
**場所** コール田無(田無駅北口徒歩5分)  
**内容** 多摩地域には多くの音楽家、芸術家が住んでいるにも関わらず、活動の場所はおもっぱら都心部が中央線沿線。これではいつまでたっても多摩がアートの香り漂う地域になれるはずがない!そこで始めたのが「西東京音楽祭」です。ジャズ、シャンソン、アコースティックギター等、ジャンル問わず、年齢・性別・プロ・アマ問わず、多摩地域に縁のある音楽愛好家が集う音楽祭です。  
**入場料** 500円(1枚の入場券で2日間利用可)  
**主催** 西東京音楽祭実行委員会  
**問合せ** ☎080-6597-2410(老後悔いなし西東京)木村  
**E-mail** mail@onsenmura.net  
**ホームページ** http://nishitokyoongakusai.jimdo.com/



活動支援  
事業

### フォーラム 水と緑の環境を学ぶ 一見えない自然のはたらきを見る

**日時** 6月16日(日) 午後2時30分～午後6時(午後2時開場)  
**場所** 小金井市民交流センター1階小ホール  
(JR武蔵小金井駅南口正面)  
**内容** 1. アトラクション(午後2時30分～3時10分)  
「星の組曲」  
谷川俊太郎の詩とウルマス・シサスクのピアノ組曲  
ピアノ:吉村安見子氏(ピアニスト)  
朗読:志賀 澤子氏(舞台女優・演出家)  
2. 講演と対談(午後3時25分～6時)  
三島 次郎氏(桜美林大学名誉教授・理学博士・生態学・第8次、第10次日本南極観測隊夏隊隊員)  
守田 優氏(芝浦工業大学教授・工学博士・水文学・著書に、岩波新書「地下水は語る」など)  
三島氏は、生態学の視点から自然を友とするための「生物的自然」について話す。守田氏は、地下水を水循環の中で捉えなおし、水循環の健全化に向けての考えを話す。二方の対談により、自然との付き合い方、環境問題を考える。

**入場料** 500円 資料代100円  
**主催** まなびの雑学実行委員会(NPO法人小金井雑学大学・NPO法人東京雑学大学)  
**問合せ** ☎0422-53-6673(須藤) ☎080-5645-1477(田中) ☎0422-52-0908(菅原)



助成事業

### ドリームウェストウインドオーケストラ 第4回 演奏会“かがやき”

**日時** 6月23日(日) 午後2時開演(午後1時開場)  
**場所** 清瀬けやきホール  
(西武池袋線 清瀬駅北口徒歩4分)  
**内容** 第1部はマーチで始まり、狂詩曲「ノヴェナ」、マイケルジャクソンメドレー他。第2部はポピュラー音楽を中心に、ラテン音楽「ラ・バンバ」ではお客様にも参加していただき、大いに盛り上げたいと思います。午後1時より開演までの間にワークショップ(楽器体験)を開催し、更に7月28日(日)にはけやき小ホールにて合奏体験会も予定。  
**入場料** 無料  
**主催** ドリームウェストウインドオーケストラ  
**問合せ** ☎042-304-3553(神田)  
**E-mail** dreamwest\_wo@yahoo.co.jp  
**ホームページ** http://www.geocities.jp/dreamwest\_wo/index.html



助成事業

## 多摩のアーティストが集う 公募第4回 多摩アンデパンダン展

- 日時** 6月26日(水)～30日(日) 午前10時～午後6時  
(最終日 午後4時まで)
- 場所** 八王子市芸術文化会館  
(いちょうホール)1階、2階展示室  
(JR八王子駅北口徒歩13分、バス5分)  
コラボ関係=ロビー、展示室、三崎町公園、中町公園、横山町公園
- 内容** 多摩のアーティストが参加して開くこの展覧会は、無償・無審査の趣旨を掲げます。見る・聞く・話す・動く・触れるをモットーに、ロビー、展示室、街の公園に繰り広げられる多種多様な表現と作品は、新鮮な出会いを与えるものと思います。人と文化との交流、地域の活性化に少しでもお役に立てればとも考えております。ご高覧をお待ちしております。
- 入場料** 無料
- 主催** 美術集団 多摩アンデパンダン/公募第4回展実行委員会  
〒193-0942 八王子市栢田町1222-1-1005号
- 問合せ** ☎/FAX 042-661-1591(工藤方)



活動支援事業

平成24年度の活動支援団体が取り組んできた散歩地図が完成しました。

## “ぶらぶらマップ” 【府中～国分寺歴史散歩】完成

とりあえず街に出ましょう。家族皆で歩いてみましょう。そのお手伝いをするために、“ぶらぶらマップ”があります。地域の自然や歴史・文化、おすすめの各種店舗やその他もろもろの楽しい情報が満載で、街が好きになること請け合いです。

(1部100円 販売場所はホームページに掲載しています。)

### 問合せ

国分寺モリタテ会  
〒185-0022 東京都国分寺市東元町3-5-13  
FAX 042-323-8204  
ホームページ <http://buraburamap.com/index.html>



## TAMA市民塾・日曜講座

講座名

第94回

# オペラ・おぺら・OPERA「オペラの楽しみ」

講師

川村 敬一 氏

プロフィール

文化庁技術科在外研修員としてイタリアに留学、東京芸大卒業の翌年にオペラデビュー、その後常に日本オペラの中核を歩んできた。東京シティオペラ協会を興し、現在オペラの普及、活性化に努めている。また、府中にKEI音楽院を設立し後進の指導にも取り組んでいる。二期会会員。

内容

オペラがいつ頃人間の手で始まったか、皆さんご存知ですか？古代ローマ時代から始まったのでしょうか？それとも……。クイズ番組で「日本では、織田信長が堺でオランダ人が演じたオペラを鑑賞した。」という問題がありました。さあ、どうでしょうか？遠くイタリアで始まったオペラがどうして今日まで世界中で愛され、人々を熱中させるのでしょうか。こんなオペラの歴史や魅力を楽しく分りやすくご説明しましょう。

また日本ではオペラはいつ頃始まり、いつ頃一般的になったのでしょうか。そんな日本のオペラの歴史そして現状も噛み砕いてお話しします。

日時

平成25年7月21日(日) 午後2時～4時

申込方法

当日会場にお越しください。  
先着50名までとさせていただきます。

場所

多摩交流センター第2会議室  
京王線府中駅北口府中駅北第二庁舎6階  
※多摩交流センターの案内図はP12に掲載しています。

受講料

無料です。

問合せ

多摩交流センター内  
TAMA市民塾 ☎ 042-335-0111

～お知らせ～

## 「多摩のかけはし」のリニューアルについて

「多摩のかけはし」は、平成25年10月号から内容をリニューアル(これに併せ、名称の変更も予定しています)し、当調査会の新機関紙としてスタートします。従来の隔月発行から毎月発行となります。

これまでどおり、多摩交流センターで実施している事業や市民活動の紹介等を行っていくとともに、今後は、多摩地域だけでなく、東京の島しょ地域にも対象を拡げ、魅力のある「まち」「ひと」「もの」「団体」の情報や、行政の情報などを分かりやすくお伝えしていく予定です。併せて、当調査会による調査研究などの活動内容も盛り込んでいきたいと考えております。

どうぞご期待ください。

### 表紙写真の募集



新しい機関紙をより身近な存在に感じていただくため、その表紙を飾る写真を募集しています。多摩・島しょ地域の魅力あふれる自然や伝統あるお祭り、後世に伝えていきたい街並みなどを撮影した写真をお寄せください。

ふるってのご応募お待ちしております。

#### (応募要領)

##### 1 応募作品

写真のテーマは「私の好きな多摩・島しょの風景、催事、街など」とし、撮影場所が特定でき、平成23年4月～平成25年7月の間に撮影したもの

##### 2 応募条件

東京の多摩・島しょ地域に在住・在勤・在学の方が撮影し、応募時点で撮影者自身に著作権がある未発表のもの、他に応募していない写真に限る

##### 3 応募方法

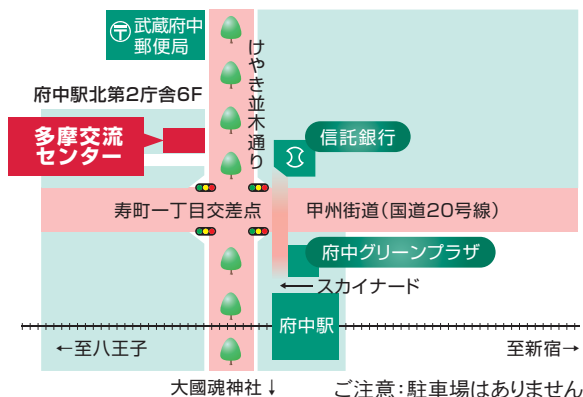
一人につき2点までとし、作品には、タイトル、撮影場所、撮影年月日、撮影者の住所・氏名・電話番号を明記

※詳しくは、東京市町村自治調査会ホームページ(<http://www.tama-100.or.jp/>)か、多摩交流センター窓口で配布する「募集のお知らせ」をご覧ください。

## 編集後記

- 紫陽花のきれいな季節です。新選組の土方歳三の菩提寺として知られる高幡不動尊は、「あじさい寺」としても有名で、毎年6月には「あじさいまつり」が開かれています。
- 新選組と言えば、現在放映中の大河ドラマ「八重の桜」でも、会津藩とは切っても切れない関係として取り上げられています。
- その新選組、今年が結成150周年に当たるとか。雨に打たれながらも健気にそして美しく咲く紫陽花を眺めながら、幕末の動乱を駆け抜けた若き隊士たちに思いを馳せてみてはいかがでしょうか。

#### 多摩交流センター案内図



発行日 2013年6月1日  
 責任者 桑原正志  
 発行所 公益財団法人 東京市町村自治調査会  
 多摩交流センター  
 〒183-0056 府中市寿町1-5-1  
 府中駅北第2庁舎6階  
 TEL 042-335-0100 FAX 042-335-0127  
 ホームページ <http://www.tama-100.or.jp/>  
 過去1年分のバックナンバーはHPでご覧になれます。  
 Eメール tama001@tama-100.or.jp  
 印刷 株式会社 共同印刷所  
 再生紙を使用しています。